



# SAUNA

11月/292号

発行所 社団法人日本サウナ協会  
東京 03 (5275) 1541(直)  
FAX 03 (5275) 1543  
〒102-0085 東京都千代田区六番町1  
(番町一番館ビル2F)

## 「この一年間に 何か変えたことは？」

### 関東ブロック第3回勉強会

東京都(千葉を含む)、神奈川、埼玉県の合同による関東ブロック勉強会を十月十九日午後三時より東京都港区台場のメディアージュ五階「すみか」で開催。今回で三回目となり、正会員三十四名、賛助会員六名の参加があり、各支部から、林、小野瀬、織茂、大角の四氏が進行役となりスムーズに進められた。

今回の研修課題は、(1)この一年間に何か変えたことはありますか?。その結果はいかがでしたか?。という課題に対し、一店ずつ発表形式で行われ、「入泉料

金の変更、アカスリ等のサービスの新設、飲食部門のメニューや価格の変更、人事システムの変更、経費削減の方策」など、各店が取り組んだ内容及び効果が説明された。

つぎに、(2)従業員教育の具体的方法については、接客マニユアル等に基づき毎朝の点呼時の指導や、チェックシートの活用やミーティング等での指導。OJT教育の導入などの発表があり、その都度質疑応答による意見交換がされた。

右記の平均値では、深夜については上向き傾向に転じた。このあと六時から織茂・神奈川県会長の乾杯の音頭で懇親会に入り、お台場の美しい夜景を眺めながら、歓談がつつぎ盛会のうちに終了した。

	7月	8月	9月
売上	98.8	98.6	99.9
入場者数	99.5	99.3	99.1
マッサージ	96.9	97.4	98.1
飲食	100.1	94.9	97.5
深夜	100.2	100.8	104.8
一人単価	98.9	98.8	100.3

加三十九店の平均は、

## 沖縄で九州ブロック役員会 来年の全国総会会場視察!

10月12日、九州ブロック役員会が、那覇東急ホテル(沖縄県那覇市)で開催された。(2面に関連記事)

この会議は、来年6月26日(火)開催の全国総会の会場となるリザンシーパークホテル谷茶ベイ(国頭郡恩納村)の視察等を兼ねたもので、九州全県より支部長ら15名が出席した。

まず、沖縄県支部・安谷屋兼明会長より、「来年の全国総会は九州ブロックと沖縄県支部がホストとして一致団結し皆様の受け入れを全力で行い、楽しい総会になるようにしたいのでよろしく願います。ご存じのように沖縄県は今年サミットが開かれた南国の観光地でもあり会議は是非サミットウエア(アロハシャツ)で参加していただき、コバルトブルーの海と青い空のもと、沖縄の自然を十分に満喫して、ストレスをとっていただきたい」とあいさつ。また先般の支部総会で、支部会長を新垣清徳氏(長田企画代表取締役)と交代が了承された旨報告がされ、「これから新垣新会長を中心に、皆さんが力を合わせてもらいたい」旨、要請がされた。なお、安谷



屋氏は顧問として進言をいただくこととなる。つぎに、山田淳雄・九州ブロック会長より、現在までの打ち合わせの説明があり、「特に航空運賃について皆様が参加しやすいように全国各地の空港より、くまなく大幅な団体割引価格を提示できるように交渉している。また、この時期は梅雨も明けているので、少なくとも2泊は滞在していただき名所観光コースのオプションツアーやゴルフコンペも充実させ、ゆっくり楽しんでいただきたい」との説明がされた。

この後、出席者一人ひとりが自己紹介をして、懇親会が行われた。写真は九州ブロック役員会

3面・21世紀を迎える全面改装<小倉サウナプラザ駅前店>4面・ガスレンジエネレーション 5面・「経団連企業行動憲章-実行の手引き」(抜すい)  
日本サウナ協会のホームページ  
<http://www.sauna.or.jp/>



For Beautiful Human Life

芸術化産業をめざす  
**Kanebo**  
FOR PROFESSIONAL

## アフタータイムを演出する、爽やかなインプレッション

スキッと香って残らない  
極微香・残香性ゼロ  
新メンズコスメチック

【ヴェクトール】  
**VECTEUR**  
全14アイテム 価格2,000~3,000円(税抜)

5品セット(例)

「純」と「澄」——  
クオリティを追求した  
女性用自然派高級化粧品  
(全品・無着色・無香料)

【ピュアマージュ】  
**Puremaje**  
全3タイプ 価格3,000~4,000円(税抜)

3品セット(例)

ご用命・お問合せは全国の **ニトリ・カネボウ** レジャー代理店へ 総発売元: 日理株式会社 東京店/東京都荒川区東日暮里6-39-15 (03)3803-1211代 大阪店/大阪市長田東2-88 (06)746-5300代 **カネボウホームプロダクツ本部 鐘紡株式会社**



山田会長代行

近年、公衆浴場利用者のニーズが反映し、その営業形態が多様化している。保健衛生上必要とされる「普通浴場」の施設数が下降をたどっている一方、休憩施設、娯楽施設、食堂を有し娯楽、休養を享受させる営業を主体とする「その他の公衆浴場」に分類される施設の増加がめざましく、サウナを主とする営業施設数は横ばいが続いている。これら、その他の公衆浴



## 21世紀、沖縄で全国総会!

21世紀が始まる来年の全国総会をホスト協会の九州ブロックでは沖縄で6月26日(火)開催と予定し着々と準備を進めている。写真は会場になる「リザンシーパークホテル谷茶ベイ」(国東郡恩納村)の全景。沖縄最大級のキャパシティを誇るリゾート&コンベンションホテル。美しい海と緑に囲まれ素晴らしいロケーションだ。

## 「公営宿泊施設廃止運動」に参加して 改善要請を行い成果を

社団法人日本サウナ協会会長代行 山田 淳雄

設があり、会員外にも利用させている。しかも利用料金が著しく低く採算を無視した運営がなされており、我々民営を圧迫している。そこで、当協会は平成十

州ブロック内で計画された公営サウナ施設の設置と利用料金に関して改善要請をおこない、計画変更の成果を得ることができました。本年5月26日「民間と競合する公的施設の改革につ

①施設の増設及び増築の禁止、②既存施設の廃止、民営化その他の合理化措置が決定されましたことは誠に喜ばしい限りです。対策本部の皆様をはじめ関係各位のご努力に対し深く感謝と

敬意を表します。今後の動向を注視し、徹底することを見守っていきたいと思います。当協会は、会員一同切磋琢磨し、健全なサウナ事業の増進施設として広く国民の皆様へ、より質の高い快適なサービスと安全で衛生的な施設を提供し、健康増進に寄与して参りたいと考えています。皆様方のご指導ご支援をお願いします。

全国旅館政治連盟公営宿泊施設対策本部(東京都千代田区)では、その活動をふりかえり、今後の参考資料となる「公営宿泊施設廃止運動の軌跡」(予定)と題した冊子の編纂を進めており、本文はこれに寄稿された。

### ☆用語\*新語☆ 自然エネルギー

水力、風力、太陽光線、波力などから取り出すエネルギー。欧州では、いまこれらの自然エネルギー消費を拡大する機運が高まっている。EU(欧州連合)加盟15か国がこのほど合意したところでは、各国はエネルギー消費全体に占める自然エネルギーの比率を示した共通規制を年内に作成する(2010年に自然エネルギー比率を12%にするという案が有力視されている)。

自然エネルギーといえば当然、水力がその柱になるが、平野の多い欧州は本来、水力発電には向いていない。それでも自然エネルギー利用へと大きく舵を切った理由は原油高もあるが、地球温暖化や原子力発電の安全性への懸念が強いからだ。

対する日本は山が多く、雨量も豊富で水力発電には願ってもない地形。その日本がエネルギー供給を化石燃料と原子力に依存している。ダム建設が環境破壊の元凶のように論じられる昨今だが、ダムには治水の役割もある。水害が急増している折からも、ここらで自然エネルギーを見直すべきではないか。



関口晴雄氏が初優勝

神奈川県サウナ協会は10月17日、秋期ゴルフコンペを相模原ゴルフクラブで開催した。今回は会員・賛助

会員5組19名と過去最多の参加があり熱戦を繰り広げた。当協会は年3回親睦コンペを実施しており、ブラ

## 神奈川が秋期ゴルフコンペ 19名が参加 熱戦を展開

イートハンドを採用し、だが優勝してもおかしくない戦いとなった。結果は(株)旅館ランドリーの関口晴雄氏がネット1ア

### 関西親睦ゴルフコンペ

## 堀川 保氏が初優勝

関西サウナ協会では、10月18日、第24回親睦ゴルフコンペを参加27名で、兵庫県吉川町の、法人オンリーメンバーシップコース「KINGS' ROAO GOLF CLUB」で開催した。

競技は、ダブルペリア方式で、プレー終了後表彰式を行い、その席上、来る11月28日オーナー・幹部研修会の翌29日の「故米田一也会長追悼ゴルフコンペ」には、多くの参加をしようと約束し散会した。

今回の優勝者は、OUT41・IN39=グロス80のスコアでジョンティ堀川 保氏がBG賞も合わせて獲得した。

今回は女子プロトーナメントが行われた奈良県「阪奈カントリークラブ」で2001年3月に開催予定。

## 高松に集合して懇親会

### くつろいで情報交換

四国支部は、会員の親睦をはかる「懇親会」を十月十八日午後六時から、高松のステークハウスで開催。遠方より八名の会員が出席した。開会にあたり深田会長があいさつ「なかなか集まりたくても、その機会が得られない状況のなかで、

このような会が持てるようになり、時間許すかぎり、ゆつくりくつろいで、情報交換を行ってくださ」と述べた。

会食、二次会と短い時間ではあったが、個々に情報を交わすなど楽しい時間をすごした。





お店の玄関もフレッシュに

# 21世紀を迎える全面改装!

## 小倉サウナプラザ駅前店(北九州市小倉)

北九州市を代表する中核都市・小倉。その玄関にあたるJR小倉駅前の繁華街のまんなか、それも同駅からわずか「歩二分」という好立地のところで営業している「小倉サウナプラザ駅前店」(同市小倉北区、正交観光(株)、林みどり社長)が思い切った経営の刷新と施設の全面改装を同時に断行し、去る九月三十日から装いも新たにリニューアルオープンしている。

### 業績堅調が支えになる

同店は昭和四十九年(一九七四)十月にオープン。今回の全面改装は、実は二年ほど前から計画、デイスカッションを重ねてきた。それを決断させたのは何よりも経営の基盤となる「業績の堅調さ」が支えになった。また、この成功を期して「トップの交代」が行われたことも注目される。

今年四月一日から創業社長長山田淳雄氏が会長になり、新社長に林みどりさんが就任した。林さんは同社の元女子社員第一号、事業の発展期に尽力され退職して十余年になるが、その後も交流があった。三月三十一日まで生命保険の中間管理職を務めた。業績は、企業努力により売上が昨年対比で前年対比で上回る状態になり、今年も上がり調子が続いているという。山田会長は「いつまでも不況じゃない。二十一世紀を目前にして業績が安定してきたこの時機に、思い切ってリニューアルをやる」と決断を下したとあ



フロントからロッカールームを臨む



冷水(左)と温水の浴槽がならぶ



クリマサウナでさらに快適・快汗が



オールシャワー方式の洗い場



人気のあるアカスリコーナー

今回の改装で、まず気づくのは、館内の色彩がグリーンを基調に配色され、全

体に快適で清潔な空間に仕上がっていることだ。主な改装は、まず、一階のエントランス(玄関)、フロント、ロッカールームが広がるスペースが全面的に様変わり。ただし、ロッカールームは従来の二〇〇台を一四〇台に減らして、ゆったり利用できるスペースを広げた。山田会長は「タイムサービス制度を充実するなど、ロッカールの回転をフルにしたほうが効率がぐっと上がる」としている。

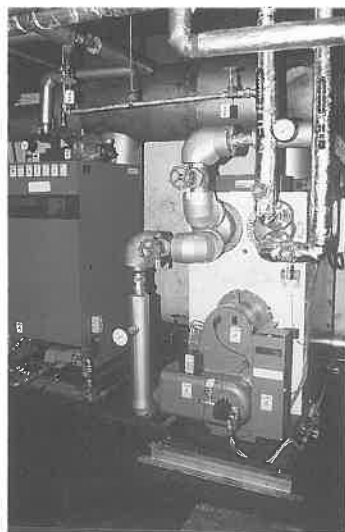
ちなみに、入浴料金を二時間、三時間、フルタイムの三コースに分けて、お客様のニーズに添えている。最近では二時間と三時間の利用がぐっとあえている。地下一階では浴場中心に全体の天井、壁面、床が新しくなった。施設では、とくにメインのサウナルームと洗い場が一変した。

山田会長は「室温八五℃でも顔に来るピリッとした熱さを感じない。それでいて汗がずーっと出てくる」と特長を説明する。

サウナは、好みの温度と湿度を科学的に自動調節し、ストーブの石に七分間隔で水を〇・五秒間隔としてサウナの醍醐味とされる「リョウリュウ」を発生させる「クリマサウナ」を導入した。この壁面はサウナに最適なフィンランド木材の「アパチ」を使用している。また、ストーブは西日本で最初のドイツ仕様(三〇KW)を採用している。

### 助成法の融資制度利用

ところが、このリニューアルの総工費、つまり所要資金は約八千万円になる。その調達方法は、保証協会の保証を受けて山口銀行から融資五千万円、後の三千万円については、うち約二千万円を小規模企業者等の創業と経営基盤強化のための「小規模企業者等設備導入資金助成法」に基づく、福岡県の助成金を利用し、残りの一千万円は自己資金でまかなった。



ボイラー、ろ過器も更新された

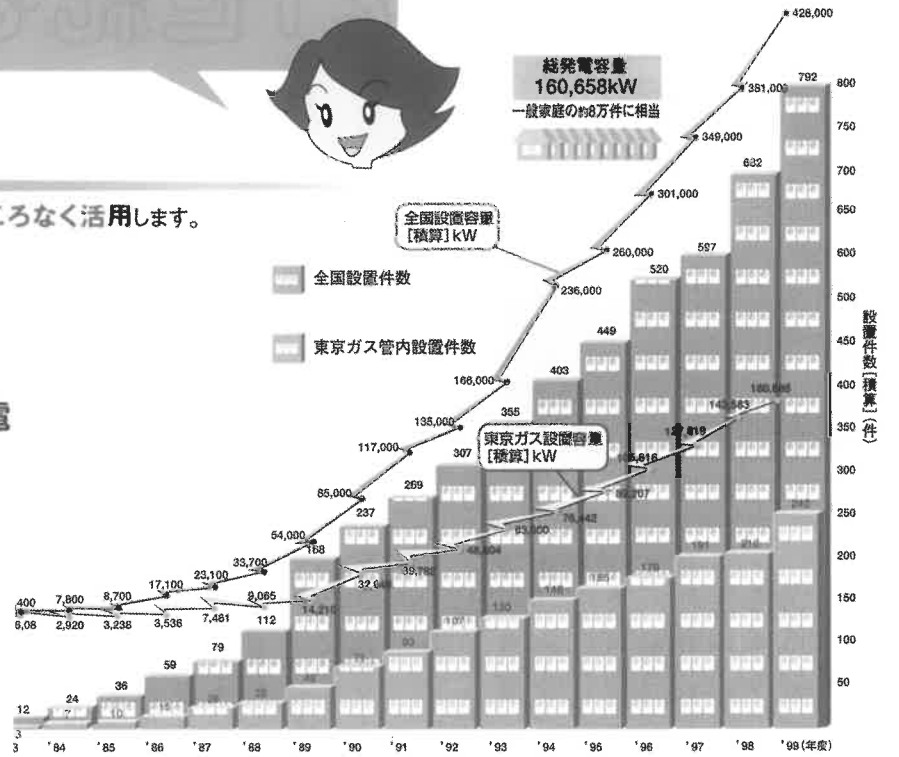
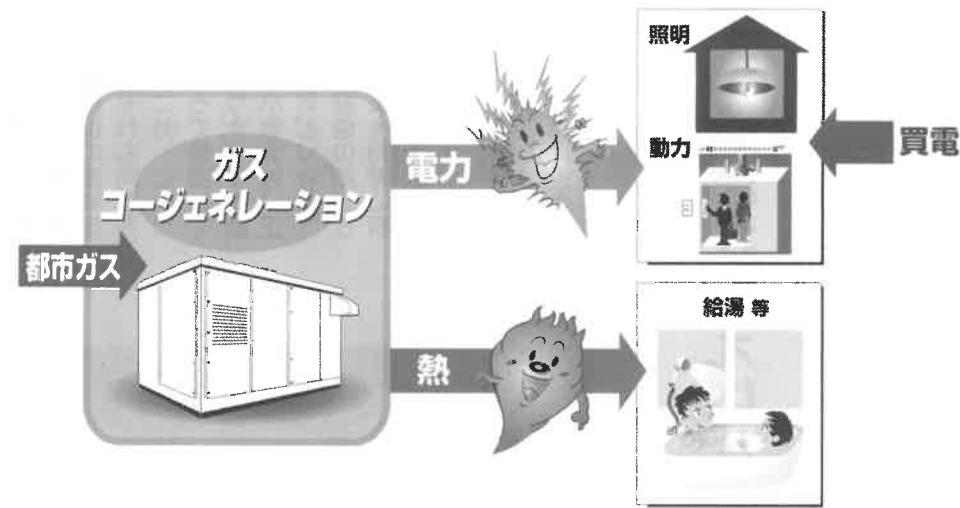
ソフト面でもアカスリコーナーの充実、マッサージのVIPコースの新設を目玉にしている。VIPは従来の四〇分、六〇分の各コースに加えて、特別の八〇分コースを十一月下旬から始める。高い評価を得られるようにスタッフがメニューを工夫している。

同社は事業規模に合わせた特認という形で、経営基盤の強化のために、前記の設備貸与の「割賦販売」を受けられることができた。サウナのストーブ一台、ボイラー二缶、ろ過器一台の設備投資に対して千九百八十万円が融資された。返済は七年(一年据え置き)、金利は年二・七五%。担保はこの設備があてられる。もちろん保証人は必要。

# ガスコージェネレーション って何だろう？

## クリーンで省エネルギーなシステム

ガスコージェネレーションは、都市ガスによって電気と熱をつくり出し、ガスのエネルギーをあますところなく活用します。



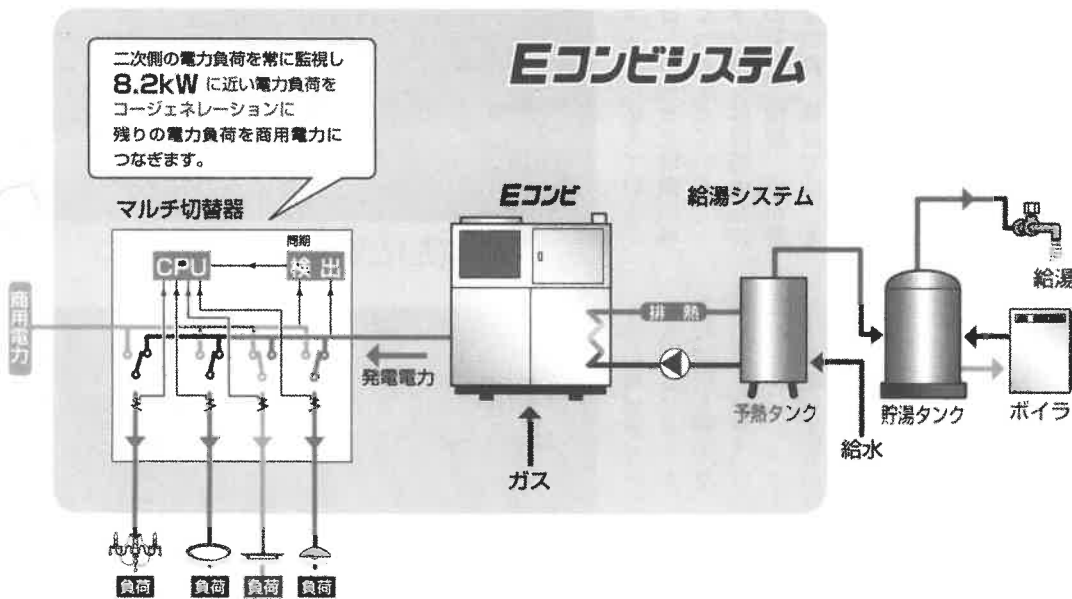
民生用ガスコージェネレーションの設置容量と設置件数の推移

# 「Eコンビシステム」 国内最小の ガスコージェネレーションシステム

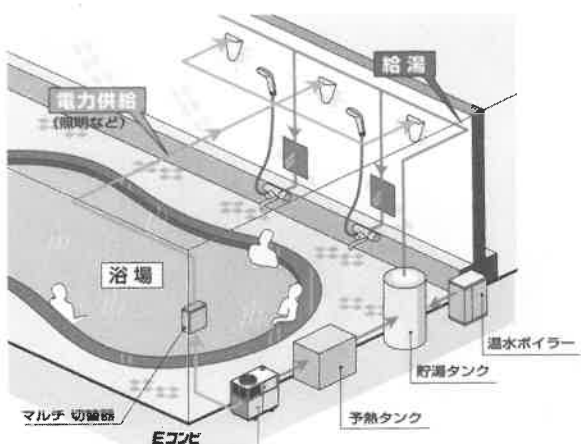
近頃「コージェネレーション」という言葉をよく耳にする。その中でもクリーンな天然ガスを燃料に用いた「ガスコージェネレーション」が注目を集めている。コージェネレーションとは、エンジンの動力により発電機を回して発電すると同時に、エンジンから出る排熱を回収して給湯や冷暖房に利用することができるシステム。一つのエネルギーから電気と熱を同時に発生させてエネルギーを有効活用することから「C T I O N (発生)」と呼ばれる。

特に、ガスによるコージェネレーションシステムは省エネルギー、省コスト、環境保全に役立つ、とあって、1981年に初めて設置されて以来これまで急速に普及してきた(グラフ参照)。さて、この優れた特性を持つガスコージェネレーションシステムをより手軽に利用できるように、東京ガスは最近「Eコンビシステム」という国内最小(8.2kW)のシステムを発表した。「Eコンビシステム」の登場により、従来100kW以上の大型クラスが中心であったコージェネレーションシステムが、公衆浴場や、営業用サウナ、老人福祉施設、小規模ホテル、飲食店舗等でも利用できるようになった。

「Eコンビシステム」は、コンパクトなガスエンジンパッケージ「Eコンビ」と、商用電力と発電電力の切替を瞬時に行う「マルチ切替器」、およびEコンビからの排熱水を効率よく回収するための予熱タンクからなっている。図のように、Eコンビで発電した電力はマルチ切替器で商用電力と切替を行い、電力負荷に給電される。また、Eコンビの排熱温湯は予熱タンクで熱回収し、給湯に利用するしくみとなっている。「Eコンビシステム」は、給湯需要の多い公衆浴場、営業サウナなどに最適な設備といえる。



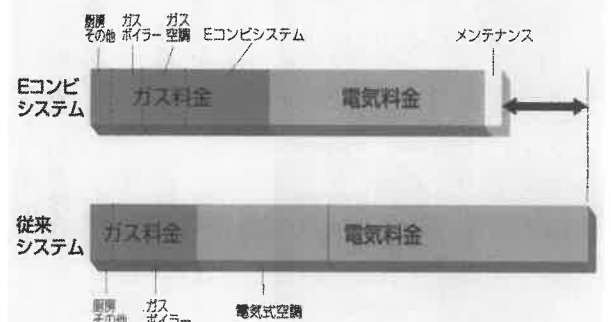
## システム設置イメージ



**2 コンパクト**  
本体がコンパクトなため、設置スペースを取りません。



**1 低ランニングコスト**  
従来システムに比べて、低ランニングコストです。



(単位: cm)

# 経団連企業行動憲章

## 実行の手引き(抜すい)

社団法人経済団体連合会がまとめた「企業行動憲章―実行の手引き」を入手した。これによると「はじめに」として「憲章の各項目についてそれぞれ求められる背景、企業の基本的な心構え、姿勢を解説するとともに、具体的なアクション・プランの例をあげている。それぞれの業態、特徴等を踏まえて、この手引きを参考に具体的な行動のあり方を工夫されるよう期待する」とある。

また、序文では「21世紀に向けて真に豊かで活力のある市民社会にふさわしい企業行動のあり方を確立する」とある。

サウナ業関連においても参考になると思われる部分を抜すいして紹介する。全文については、11月28日に開催する全国オーナー・幹部研修会の参考資料として参加者には提供することとしている。

## 信用こそビジネスの基本

経営トップは、本憲章の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範の上、関係者への周知徹底と社内体制の整備を行うとともに、倫理観の涵養に努める。

### 1. 背景

(1) 企業の活動範囲、影響力の拡大

企業の活動範囲が拡大し、市民生活の隅々にまで関わりをもっている今日、企業の行動が直接市民生活に大きな影響を与えるようになってきている。また、事業活動のグローバル化に伴い、企業に関する諸問題は単に一国の問題として片付けられなくなっている。

一方、高度成長から低成長時代へと移行し、「量」より「質」が重んじられ、生活環境の改善が強く求められるよ

うになった現在、単に利益を追求し規模拡大を最優先する企業行動をとっていたのでは到底信頼される企業とはならない。

つまり、社会の各層とどのような関係を築いていくかが企業の重要な課題となっている。

(2) 続発する企業不祥事と高まる国民の不信

80年代終わり頃から、政官界の汚職事件、バブル経済の崩壊に伴う損失補填問題や乱脈融資などの金融不祥事、企業による汚職事件や利益供与事件等が続発し、企業に対する国民の不信が一気に高まった。その中で経営トップ層が刑事処分を受けたり、株主代表訴訟でその責任が問われるケースが頻発したことで、国民の企業に対する信頼はますます薄らいでいる。

このような企業行動が起きる理由としては、

## 企業に求められる倫理観

そもそも倫理とは、「自らの行いの善し悪しをはつきりさせる」ことである。企業倫理は、「企業は「法人」として、経営者は「経営責任者」として、従業員は各自が「個人」として自らの行いに節度を保つことである。

企業が法を遵守することは当然であるが、倫理は法律を守りさえすれば良いというこ

経営トップは、信用こそがビジネスの基本であることを肝に銘じ、自ら襟を正して、国民からの信頼回復に全力をあげなくてはならない。

そのために、自ら、広く社会全体にとって有用な企業を作り上げるといふ高い志を身をもって示し、従業員の一人ひとりにいたるまでにその精神を浸透させていくことが必要である。従業員の行動についても「しらなかつた」で済ませることなく、管理者としての責任を果たしていく覚悟が必要である。

そうしたトップの姿勢が、国民の信頼を受ける企業を作り上げていく。

(2) 「社会の公器」についての認識

経営トップは、企業運営にあたり、以下の事項に強く配慮すると共に、企業は「社会

とではない。「法を守れば何をしても良い」ということは許されない。要するに、企業が社会の健全な発展を前提に社会的な良識を持って行動すること、言い換えれば、道徳律を守ること、それ自体が倫理である。

【企業倫理に関する中間報告】1992年

の公器」であることを改めて認識し、公私混同を厳重に戒める。

(1) 社会のニーズを十分把握し企業行動との調和を図る。

(2) 自己責任において行動憲章の趣旨を社内および子会社、グループ内企業などの関係者に周知徹底するとともに、企業行動のあり方を改めて総点検する。

(3) 従業員教育・研修を通じて、企業の社会的役割に対する認識を高める。

(4) 社内コミュニケーションが円滑となるような企業風土・体制をつくり経営トップと従業員との十分な意思疎通を図る。

(5) 行動憲章の精神を実現していくために、社内体制を整備する。

3. 具体的アクション・プランの例

(1) 行動規範の関係者への周知徹底

① 企業行動憲章を役員会、社内報等を通じて周知する。

② 各企業において本憲章の趣旨を十分に理解した上で、新たな行動規範、諸規定の作成、あるいは既存のもの点検・見直しを行う。

③ その際、経営トップ自らリーダーシップを発

## ☆用語\*新語☆

### 労働生産性

一定の労働力がどれだけの生産を生み出したかを示す指標。経済企画庁では臨時雇用などを除いた「常用雇用指数」に残業を含む「総実労働時間」を掛けて、「労働投入量」を算出、鉱工業生産指数をこの労働投入量で割ったものを「労働生産性」としている。

この労働生産性が今年8月、製造業で117と過去最高だった(1995年平均=100)。人手を要する組み立て産業をアジアに移す一方、日本国内ではあまり人手の要らない半導体などIT関連企業が生産を伸ばしているのが理由の一つ。だが、同時にリストラで常用雇用が抑えられ、計算上の分母となる「労働投入量」が減ったことも無視できない。

事実、人材派遣大手23社の今年上半期の派遣実績は前年同期比で19%弱も伸び、常用雇用から臨時雇用へと労働形態が大きくシフトしていることを示している。臨時雇用を計算の対象外とする経企庁統計では本当の労働生産性は分からない。

## お便り ください

会員各位の「コミュニケーション」の場として「SAUNA」の紙面をご活用ください。会社の行事や人事異動、レクリエーション、同好会活動など何でも歓迎します。

(社)日本サウナ協会  
SAUNA係

エックを行えるような体制をつくる。

① 経営トップと有識者、消費者団体等との間で、意見交換のための定期的な懇談会の実施。

② お客様相談窓口等、消費者の声を経営に活かすことのできるシステムの設置、強化。

① 組織をシンプルにし、部門間の交流を一層図ること  
② 倫理観の涵養と経営トップの率先垂範  
(6面へつづく)

**サウナネット**  
ホームページ、iモード携帯電話、カーナビ、FAXを媒体とした全国サウナ・健康ランド情報提供サービスのサウナネット



iモードURL iナビリンク対応  
http://mobile.saunanetto.co.jp/  
URL  
http://www.saunanetto.co.jp/  
FAX情報  
03-3233-4646 box番号6006  
PCN(有)サウナネット事業部  
〒790-0833 担当 宇都宮明久  
愛媛県松山市祝谷3-1-50 21号  
TEL 089-926-7581  
FAX 089-926-7459



(5面よりつづく)
役員、従業員の倫理観を涵養するために最も重要なことは、経営トップが常に自らの行動でそれを体現することである。トップの姿勢が、役員、従業員の行動に少なからぬ影響を与えることをトップは認識すべきである。

責任と権限を明確にする

本憲章に反する事態が発生したときは、経営トップ自らが問題解決にあたり、原因究明、再発防止に努める。また、社会への迅速かつ的確な情報公開を行うとともに、権限と責任を明確にした上で、自らも含めて厳正な処分を行う。

1・背景
(1) 経営トップの姿勢による不信感の増大
近年、企業不祥事が多発しており、中には被害事件のような国民の生命や財産に重大な侵害を与える事例も起きている。
これらの企業不祥事においては、事態の重大さにもかかわらず、企業と個人、経営トップと現場責任者などの間の責任や権限の所在が曖昧なため原因究明が十分なされず真実が国民の前に明らかにされなかつたり、また、ことさら情報を秘匿し責任を回避しようとする企業側の姿勢が指摘されている。
また、企業トップの口から明確に再発防止策が語られることも少なく、ますます社会の企業に対する不信感を増大させる結果となっている。

(2) トップに対する責任追及の動き
企業としての方針や責任ある施策を打ち出す上で経営トップが果たす役割は大きく、また、社会の期待も大きい。
2・基本的な構え・姿勢
(1) 企業の社会的責任を問われるような事態が発生した場合には、経営トップは、その原因を究明し、企業としての責任ある施策を打ち出す。
(2) 経営トップは常日頃から、責任と権限を明確にするなど社内体制を整備し、万一緊急事態が発生した場合には自らの指揮の下、迅速かつ的確に原因究明を行い、対応方針を打ち出す。

(3) 社会に対しても経営トップ自ら、事態の経過、対応方針、再発防止策等について明確な説明を行う。また、事実関係を確認した上で、処分をすみやか、かつ厳正に行い社会的にも十分理解される形で事態の收拾を図る。
(4) 経営トップ自らが直接関与しない場合でも、事実によっては管理者としての責任を十分認識した上で、自らに対し厳しい処分を課すことも必要である。

3・具体的アクション・プランの例
(1) 日常的準備
① 各部門及びその上下の責任と権限を明確化する。特に各部門間の接点業務についての権限、責任を明確にしておく。
② 不祥事等の緊急事態発生時の管理、広報体制を構築する。
イ・緊急事態発生時の指揮命令系統の確定(権限委譲の制度と規定)
ロ・緊急事態発生時の連絡体制の確保
③ 緊急対策本部の設置手続きを整備する。
イ・緊急対策本部の設置手続きを整備
ロ・対策本部の任務と機能に関する規定の整備
ハ・対策本部のメンバーに関する規定の整備
④ 緊急事態発生時の行動指針を具体的に定めたマニュアルを作成する。
〔マニュアルに記載すべき事項〕
イ・会社の危機管理に関する方針、基本理念
ロ・緊急事態発生時の経営トップの役割
ハ・緊急事態発生時の管理体制、組織の業務と権限に関する規定
ニ・個々の事業、立地環境に即して作成する行動指針
〔ポイント〕
・自社に起こり得る具体的な事例に即して、解説する
・個々の事業においては是非すべきこと、絶対すべきでないことを整理、分類した上で箇条書きで表記する
⑤ 研修、実地訓練を実施する。
イ・一般従業員、管理職など権限別に、緊急事態への対応方法についての研修を実施
ロ・緊急事態発生を想定し対策本部の設置や関係部門への連絡、広報対応等についての実地訓練を実施
ハ・緊急事態発生時の経営トップのマスコミ対応に関するシミュレーション研修の実施
イ・自社にとつてのリスク情報の収集と分析、データベース化(例)危機管理プロジェクト・チームの設置
ロ・消費者窓口の設置または強化
ハ・同業他社の事例の収集分析
⑦ 企業の経営理念や社会的責任を対外的に示すため、マスコミやパンフレットを活用し、積極的なPR活動を展開する。
イ・会社案内、パンフレットの作成
ロ・危機、脅威に対する企業の信念、姿勢を示す資料を作成
(2) 不祥事等緊急事態の発生時
① 迅速な連絡を行う。
イ・管理責任者への連絡、関係要員の招集
ロ・経営トップを長とする対策本部を設置。
イ・情報収集および指揮命令系統の一元化
ロ・出来る限り迅速な事態の状況把握
「何かを防ごうとしない」
・事態を出来る限り迅速に収集するために必要な事項を検討する
・現場においてはその時点で判明していることを本社に報告する
③ 現場責任者と対策本部を繋ぐ情報連絡用ホットラインを確保し、迅速な情報連絡に努める。
④ マスコミ等を通じて広く社会に対し、出来る限り早い段階で情報公開に努める。
マスコミ等への発表は極力経営トップ自らが行う。
イ・メッセージは弁解ではなく率直な事実の説明に努める。初期の段階であれば状況の変化に応じて事実の追加、訂正はありうるものと考え
ロ・トップ自らが誠実な態度で率直に語り責任と誠意のある企業姿勢を示す
② 責任の明確化
(3) 責任の明確化
① 直接関係者に対する処分を行う。
イ・事実関係が明確になり次第、すみやかに直接関係者に対する厳正な処分を行う
② 事実によっては、トップも含め監督者に対する厳正な処分を行う。
③ 処分内容を公表する。
ハ・嘘の発言は絶対に行わない。ノーコメントにする場合は、その理由とコメントのできる時期を明確にする
ニ・外部(マスコミ)に対してのみでなく、企業のステークホルダーに対する報告も行う
ホ・社内のマスコミ対応窓口を一本化して混乱を避ける
⑤ 対策本部は、原因究明、再発防止に努める。
イ・事実の正確な把握による徹底的な原因究明
ロ・社内体制の見直しなどによる効果的な再発防止策の検討
ハ・報告事項、公表事項の確認、整理
① 責任の明確化
(3) 責任の明確化
① 直接関係者に対する処分を行う。
イ・事実関係が明確になり次第、すみやかに直接関係者に対する厳正な処分を行う
② 事実によっては、トップも含め監督者に対する厳正な処分を行う。
③ 処分内容を公表する。

の対応方法についての研修を実施
ロ・緊急事態発生を想定し対策本部の設置や関係部門への連絡、広報対応等についての実地訓練を実施
ハ・緊急事態発生時の経営トップのマスコミ対応に関するシミュレーション研修の実施
イ・自社にとつてのリスク情報の収集と分析、データベース化(例)危機管理プロジェクト・チームの設置
ロ・消費者窓口の設置または強化
ハ・同業他社の事例の収集分析
⑦ 企業の経営理念や社会的責任を対外的に示すため、マスコミやパンフレットを活用し、積極的なPR活動を展開する。
イ・会社案内、パンフレットの作成
ロ・危機、脅威に対する企業の信念、姿勢を示す資料を作成
(2) 不祥事等緊急事態の発生時
① 迅速な連絡を行う。
イ・管理責任者への連絡、関係要員の招集
ロ・経営トップを長とする対策本部を設置。
イ・情報収集および指揮命令系統の一元化
ロ・出来る限り迅速な事態の状況把握
「何かを防ごうとしない」
・事態を出来る限り迅速に収集するために必要な事項を検討する
・現場においてはその時点で判明していることを本社に報告する
③ 現場責任者と対策本部を繋ぐ情報連絡用ホットラインを確保し、迅速な情報連絡に努める。
④ マスコミ等を通じて広く社会に対し、出来る限り早い段階で情報公開に努める。
マスコミ等への発表は極力経営トップ自らが行う。
イ・メッセージは弁解ではなく率直な事実の説明に努める。初期の段階であれば状況の変化に応じて事実の追加、訂正はありうるものと考え
ロ・トップ自らが誠実な態度で率直に語り責任と誠意のある企業姿勢を示す
② 責任の明確化
(3) 責任の明確化
① 直接関係者に対する処分を行う。
イ・事実関係が明確になり次第、すみやかに直接関係者に対する厳正な処分を行う
② 事実によっては、トップも含め監督者に対する厳正な処分を行う。
③ 処分内容を公表する。

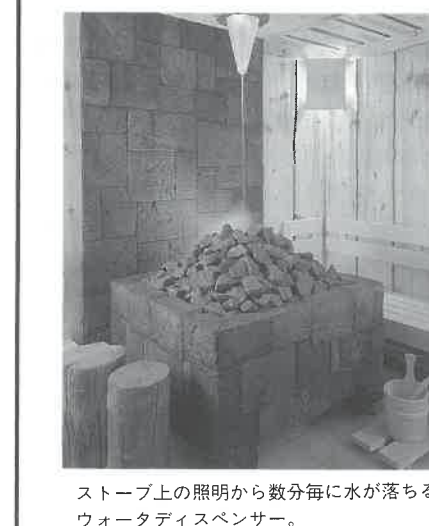
① 迅速な連絡を行う。
イ・管理責任者への連絡、関係要員の招集
ロ・経営トップを長とする対策本部を設置。
イ・情報収集および指揮命令系統の一元化
ロ・出来る限り迅速な事態の状況把握
「何かを防ごうとしない」
・事態を出来る限り迅速に収集するために必要な事項を検討する
・現場においてはその時点で判明していることを本社に報告する
③ 現場責任者と対策本部を繋ぐ情報連絡用ホットラインを確保し、迅速な情報連絡に努める。
④ マスコミ等を通じて広く社会に対し、出来る限り早い段階で情報公開に努める。
マスコミ等への発表は極力経営トップ自らが行う。
イ・メッセージは弁解ではなく率直な事実の説明に努める。初期の段階であれば状況の変化に応じて事実の追加、訂正はありうるものと考え
ロ・トップ自らが誠実な態度で率直に語り責任と誠意のある企業姿勢を示す
② 責任の明確化
(3) 責任の明確化
① 直接関係者に対する処分を行う。
イ・事実関係が明確になり次第、すみやかに直接関係者に対する厳正な処分を行う
② 事実によっては、トップも含め監督者に対する厳正な処分を行う。
③ 処分内容を公表する。

冬至

◆十二月二十一日(木)は「冬至」。今年(平成12年)は「冬至」なので、例年より一日早い冬至です。そして二十四日はクリスマス・マス・イブ、二十一日世紀の訪れもいよいよ目前です。
◆冬至は、太陽がぐつと南へ片寄って南回帰線(冬至線)上に直射するため北半球では太陽の高さが年間でもっとも低くなり、日の

出は遅く、日暮れが早く一年中でいちばん昼が短く、夜の長い日になります。翌日から「豊のイ草の一筋ずつ日」が長くなり、冬至十日目から米一粒ずつのびる」と日本の古俗はその変化をみごとに伝えています。
◆電灯のなかった時代には太陽の明るさとの関わりが生活を左右していただけに、冬至は北半球の国々では「一陽来福」の祝日とされ太陽運行の起点となる冬至を祝っていました。中国では「一陽の嘉節」とい

慶賀の挨拶まわりをし、欧州では夜半にミサを行って祈り、日本でも太子(おおいこ)という一陽来福の神の子が村々を訪れて新たな生命力を与えてくださったとされ、供物をして祝ったといわれます。
◆沖繩では「冬至正月」といならわし先祖を祈ります。今や定番となつてくる冬至のゆず湯も禊(みそぎ)の名残、冬至コンニャク、冬至ニンニク、冬至かぼちゃ、冬至がゆなどは神への供物の残映です。



ストーブ上の照明から数分毎に水が落ちるウォーターディスペンサー。

真面目に、地道に、一生懸命 サウナ造り35年
伝統のフィンランドサウナ
フィンランド古来のスモークサウナ
ガスサウナストーブ「ロッキー」
クラフスサウナ(割石調意匠・独製)
アクアビバ(目・耳・香と自然・独製)
クリマサウナ(温度・湿度全自動調整)
エミパスサウナ(塩サウナ向・送風式)
ステイムバス・ミストサウナ
テルマール(古代ローマ風呂様式輻射熱室)
ハママ風温暖室(トルコ)
遠赤外線サウナ(電気・ガス採暖室向)
ウォール・ベントサウナ(壁排気・加湿器付)
ハープサウナ(香草・薬草)
ペンギンルーム(摂氏零下三度氷雪室)
サウナ二〇〇〇年の謎を究明
ロッキーサウナ
本の部屋・加熱した石・蒸気とマイナスイオン。
サウナ二〇〇〇年の伝承科学の謎を究明して完成した「ロッキーサウナ」。気分が良く、健康にも良いマイナスイオンが漂うサウナを提案致します。ガス焚きのため燃費も安く好評です。